

地域の皆様と川島ロイヤル・ワム・タウンを結ぶ広報誌

ふれ愛

NO.
120
2023.10月号

<https://www.loyal-wam-town.jp/>

Contents

夏祭り

平成の森・川島病院

花火大会を開催しました

介護老人保健施設 平成の森

「水まんじゅう」が提供されました

平成の森・川島病院

月下美人が咲きました!

平成の森・川島病院

文化展に向けて

介護老人保健施設 平成の森

感謝状を贈呈しました

訪問看護ステーション 平成の森

「平成の森公園のモミジバフウ並木」



立秋・処暑を過ぎても本当に暑さが厳しい8月の終わり、流しそうめん・七夕と続いた真夏のイベントの締めくくりとして花火大会を開催しました。夕食後、利用者様を屋外にお誘いし花火を観覧してもらいました。まずは打上げ花火・噴出し花火による演出で会場の雰囲気盛り上げ、その後は利用者様に手持ち花火を持ってもらい楽しんでもらいました。皆さん「キャー、キャー」「ワー、ワー」と声をあげ、童心に返っていたように見えました。最後に何発もの花火を盛大に打上げ、終わりゆく夏の夜空を全員で見上げました。日頃TVに流れる“熱中症警戒アラート”“高温注意情報”を見ても実感がわかかなかった利用者様から「外は本当に暑いんだね」と言われたり、蚊除けのため焚いた蚊取り線香の煙に「あのにおい、久しぶりに嗅いだな」と花火以外の感想を持った利用者様もいました。今年は日本各地で花火大会が復活し、隅田川の花火大会のTV中継もありました。利用者様に映像ではなく、小規模ですが、実際の花火大会を体験してもらい喜んでもらえました。

今後も利用者様に季節感を感じて頂けるイベントを企画していきたいと思っております。

レク委員 木村 順一

夏祭り

平成の森・川島病院



8月23日、一階病棟の夏祭りを行いました。リハビリ以外の患者様で、食堂に集まり、盆踊りでお祭りスタート。浴衣姿の職員と共に皆で「東京音頭」「炭坑節」を踊りました。久しぶりの盆踊りの曲に患者様の目も輝き、とても楽しそうな様子でした。盆踊りの後は、夏らしく「水ようかん」「オレンジゼリー」を頂きました。甘くてのど越しのよいおやつを喜んで頂きました。希望の方には、魚釣りゲームに参加してもらいました。職員手作りの魚たちを「かわいいね」と言ってもらえました。また職員の浴衣姿を見て「着付けはどうしたの？よく娘に着せてあげたのよ」と昔話をしてくれました。夏の楽しいひとときとなりました。

一階病棟 レク委員

「水まんじゅう」が提供されました

平成の森・川島病院

8月16日に行事おやつ「水まんじゅう」が提供されました。季節を感じられるおやつをとても美味しそうに皆様食べて、ほっこりされていました。病院の中で過ごしていると今の季節が分からなくなってしまいますので、目で見て楽しみながらその時折の季節を感じられるおやつが提供されるのは患者様にとっても良かったと思います。 2階病棟



月下美人が咲きました!

平成の森・川島病院



(写真撮影:細川 幸子)

『月下美人』というのを御存知ですか? サボテン科の植物で大輪で美しい花を咲かせるのですが、開花は1年に1回のみ、深夜から3~4時間咲き、明け方にはしぼんでしまいます。一夜限りで華やかな花を咲かせます。花言葉は「儂い美」「艶やか」「強い意思」などがあります。また「美人薄命」「満月美人」などの言葉の由来にもなっています。3階病棟では、10年程前に葉をさし芽して育ててきました。2~3枚の葉より少しずつ茎が伸び、3年くらいたってやっと1mくらいに成長したところ、1回目の花がつかしました。その後、なかなか花がつかず、今回8月下旬に3回目の蕾を観測しました。折しも8月下旬、スーパームーン(満月)が近づいたころ開花しました。今回は貴重な開花を撮影することができました。華やかな大輪の花の写真をぜひご覧いただけたらと思います。 3F病棟 千葉 あゆみ

感謝状を贈呈しました

訪問看護ステーション 平成の森

令和3年1月より利用されている吉田洋様(川島町中山在住)から「いつも思いやりのある看護をいただき有難うございます」と、訪問看護ステーション平成の森の事業に役立てて欲しいと100万円を寄付されたことを受けて、医療法人啓仁会より感謝状を贈呈しました。コロナ禍のなか、訪問看護をとおして可能な限り日々接していたことが評価されたことはスタッフにとっても嬉しく思いました。在宅での医療・介護等に携わり、地域で療養されるすべての方が今までの生活習慣を大幅に変更することなく“もっともっとその方らしく”過ごせる支援を目指していきます。

訪問看護ステーション 平成の森 坂本 学



毎年、この時期になると「川島中央文化展」に向けて作品作りを行います。今年も「組み合わせちぎり絵」出展に向けて制作をしています。今回の作品は夜の凱旋門に来年のパリオリンピックのイルミネーションを映し出した図（写真）がモデルです。完成図は川島中央文化展に出展する予定ですので、足を運ばれた際はぜひご覧ください。

組み合わせちぎり絵は、A4用紙サイズの紙を18枚組み合わせて、一つの大きな作品を作りあげるといった団結力が必要とされる作品です。また、今回は初めての試みとして、ちぎって貼っていく紙に「チラシ」を使用しました。ただ指定の色紙を貼るのではなく、チラシから実際の絵や写真と合っている色を探し、貼り付けるという作業が加わっています。

凱旋門に映し出されたイルミネーションの色をチラシから探し、ちぎる、貼るといった行為は、手指の巧緻性や筋力の維持だけでなく気持ちを落ち着かせ、作業療法としての効果もあります。

最新の脳科学の研究では、「新しい試みに挑戦する」、「好奇心を持つ」、「楽しんで行う」ことは脳への一番のご褒美と言われています。脳を活性化し、心豊かになるようなレクリエーションへの取り組みを今後も続けていきたいと思っております。

介護福祉士 吉田 将輝

編集後記

10月26日は柿の記念日です

秋といえば何を連想しますか？ ちょうど良い気温で過ごしやすく、イベントや自然散策など楽しい事が多い季節ですね。様々な食べ物が実りを迎える季節でもあり、いつもより食欲が湧くという方もいるのではないのでしょうか。秋の食べ物といえば柿が有名ですね。柿は主に9月頃から市場に出回り、10月中旬にピークを迎えます。「桃栗三年柿八年」という言葉があるように、柿は実るまでに長い期間を要する果物。長い時間をかけてじっくりと実る柿は、秋の季語ともなっています。柿にはビタミン類が豊富に含まれており、美容によい食べ物としても有名です。10月26日は柿の記念日として制定されていますので、秋の季節を感じながら頂いてみてはいかがでしょうか。

川島ロイヤル・ワム・タウン



KAWAJIMA
LOYAL
WAM TOWN

平成の森・川島病院	電話 049 (297) 2811
ロイヤルケアホーム川島(サービス付き高齢者向け住宅)	電話 049 (299) 0880
訪問看護ステーション 平成の森	電話 049 (297) 8331
介護老人保健施設 平成の森	電話 049 (297) 8808
居宅介護支援事業所 きすな	電話 049 (297) 8797
川島クリニック	電話 049 (297) 8783